

『自分の住む地域への提言発表』

◎自分の住む地域について考えること（少しでもよくするためには…、更に発展するためには…）、そして地域の方に発信することに大きな意味、そして価値がある。

2月16日（日）、明世町青少年育成町民会議が明世小学校で開催されました。

明世小学校児童2名、中京高校4名の生徒の発表の間に、明世地区出身の3年生、2名（小畑 綾乃さん、副島 心菜さん）が北中の代表として堂々とした発表を行いました。

北中では、昨年度から地域学習の中でも環境に焦点を当て、地域の自然環境、生活環境、歴史的環境、文化環境、生態環境などについて知ること、その状況について自分なりの考えをもつこと、そして3年生では、地域の住む1人として、地域の環境に関わる様々な課題を明らかにして、その対策を提言として発表するところまで行っています。

3年生は、それぞれのグループが自分たちの住む地域についての提言を学校運営協議会委員の皆さんの前で発表しました。

今回は、明世地区のベストミックスを2名の生徒が発表しました。短期間の取組でしたが、よく頑張りましたね。地域の中の一人として、これからも地域との関わりを積極的に生み出していくことを大いに期待します。

